



薩摩中央高等学校
事例発表
R6～R8

鹿児島県立高校初
コミュニティ・スクール
指定校





さつま町
satsuma town

鹿児島県薩摩郡さつま町



豊かな温泉地

活発な畜産・農業









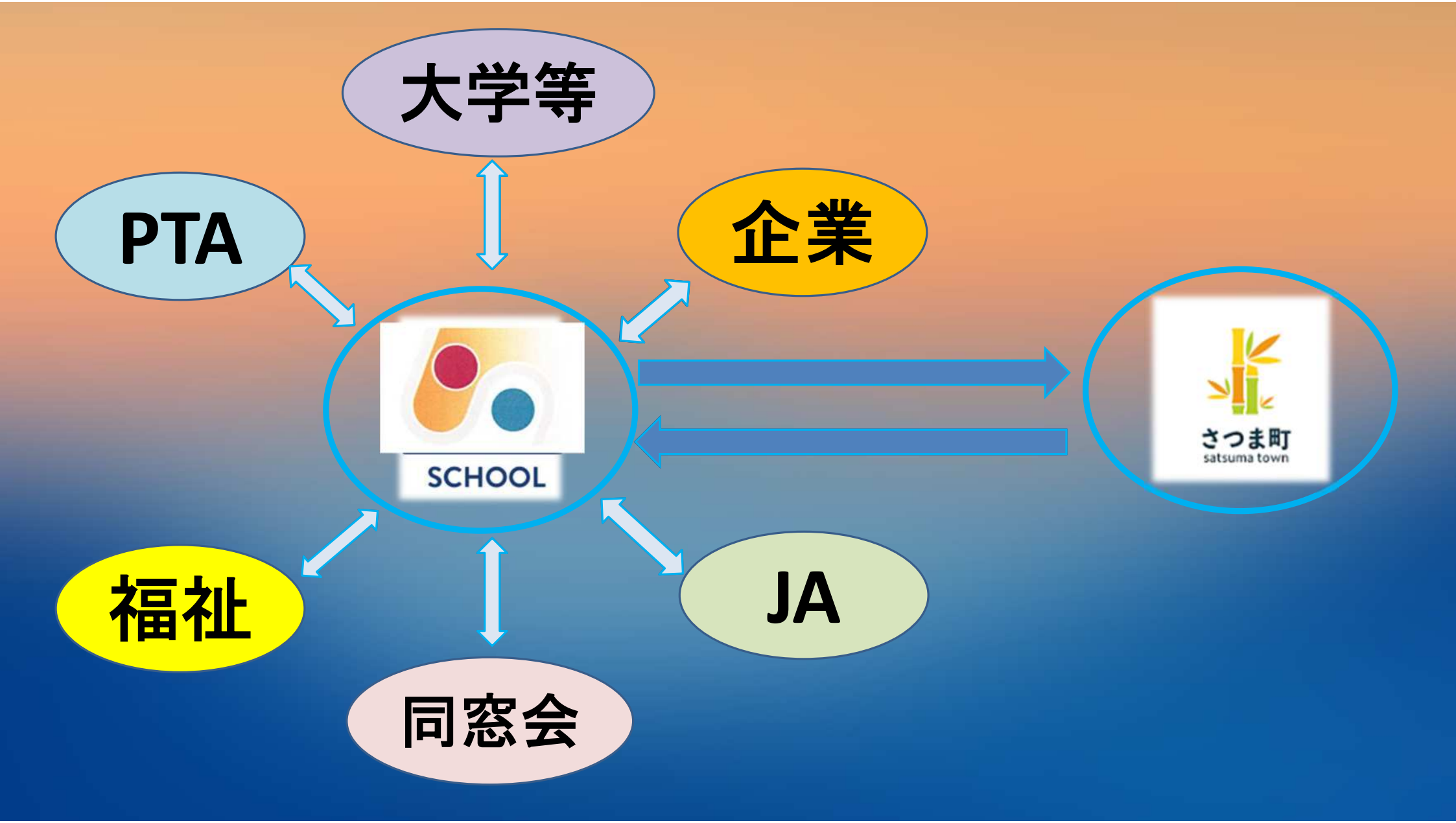
さつま町
satsuma town

日本一の竹林・旬の筍

ホタルの名所


薩摩中央高等学校
創立22周年
平成17年　薩摩中央高等学校　開校
（普通科・生物生産科・農業工学科・福祉科）
宮之城高校
（普通科）
宮之城農高
（農業科・家庭科）


人づくり　ものづくり　夢の実現100％！


大学等
PTA
企業
SCHOOL
さつま町
satsuma town
福祉
JA
同窓会

令和６年４月１０日
パートナーシップ協定締結

さつま町
satsuma town

高校生への通学費･寮費の助勢や地域留学の支援

SCHOOL

コミュニティスクール（CS）の導入
地元に貢献できる人材育成

薩摩中央高校とパートナーシップ協定を締結しました

４月10日、薩摩中央高校とパートナーシップ協定を結びました。同校が今年創立20周年を迎えることを契機に、相互の繁栄と地域社会の発展への貢献を目指して行われたもので、町は高校生の通学費･寮費の助成や地域留学の支援などに、高校は地域の声を学校運営に取り込むコミュニティスクールの導入などに取り組みます。中須康文校長は「本校の魅力を高め、中学生が行きたくなる学校になること、地域で活躍する生徒の姿を見せること、卒業生が地元に貢献できる人材になることを目指して努力していきます」と話しました。



左から白石誠県議会議員、上野俊市町長、中須校長

地域みらい留学365生インタビュー



佐藤 暖さん

内閣府事業「地域みらい留学365」の第3期生として、高校2年時の1年間を薩摩中央高校普通科で過ごした佐藤暖さんにインタビューしました。

どのような地域活動を経験しましたか？

川内川河川敷の芝桜植えや西方海水浴場の海岸清掃などを経験しました。特に印象深いのは、中津川地区の「金吾様踊り」のお手伝いで、初めてのぼり旗の組み立てや設置、本番の運営など伝統芸能に関わることができたことです。

地域留学を経験して、どのような学びがありましたか？

将来は何をしたいのか、また、趣味を見つけることができました。留学してみて、行動力が高まり、何事にも挑戦しようと思えるようになりました。

今後の目標とこれから地域留学を目指す人にメッセージをお願いします

目標は、地元でも社会貢献できるような活動をしていくことです。きっかけさえあれば人は変われるので、たくさん挑戦してほしいです。

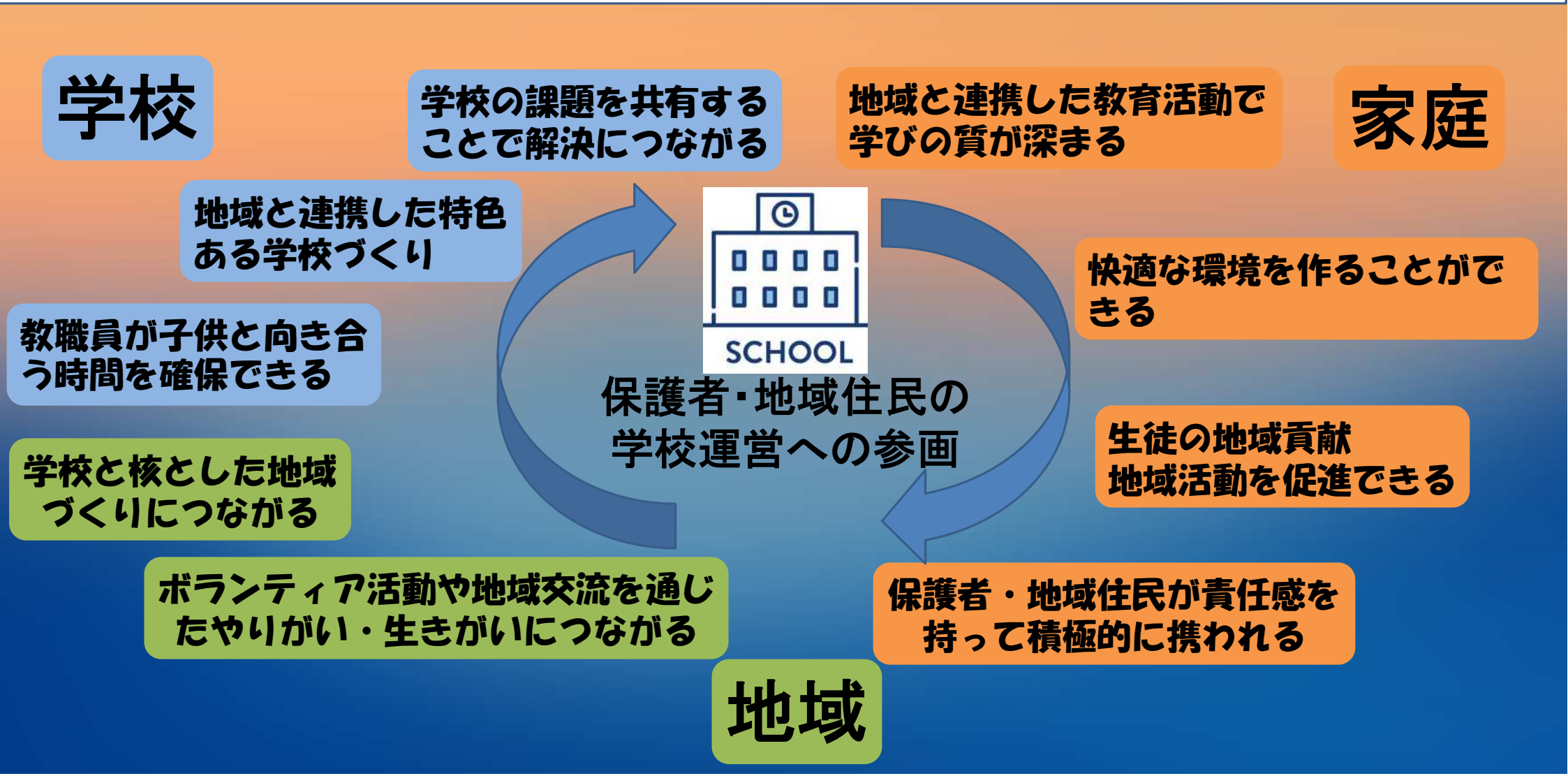
佐藤さんは、今年4月から埼玉県の在籍校に戻り、高校生活最後の1年をスタートしています。また、さつま町に帰ってきてくださいね。

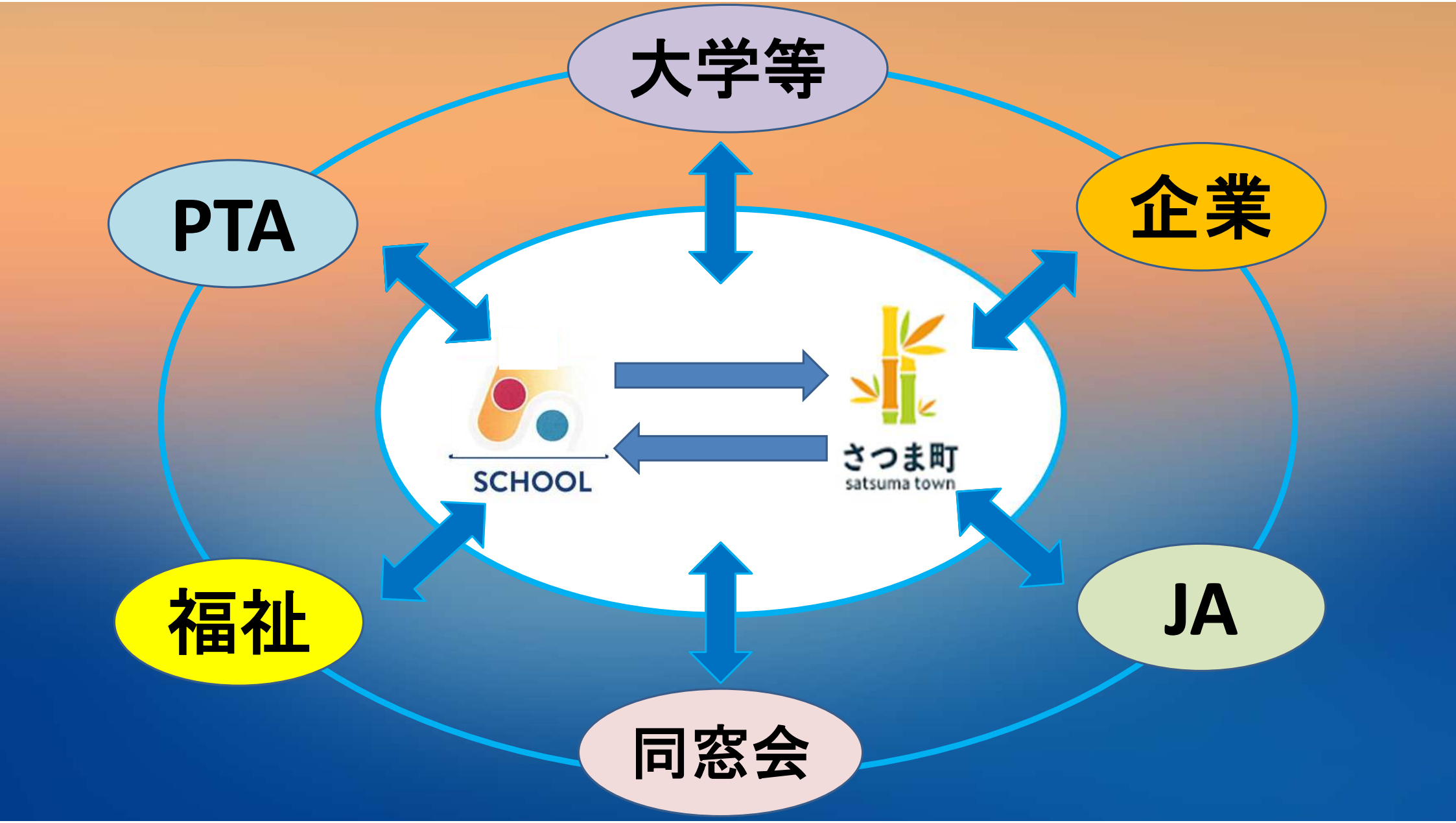
地域みらい留学365とは？

高校２年生が、今の学校とは別の学校に１年間留学し、異なる環境で地域の魅力や課題に向き合うことで、新しい挑戦を促す事業です。

問 総合政策課 地域振興係 ☎(0996) 24-8917

令和6年度　薩摩中央高校　CS指定




大学等
PTA
企業
SCHOOL
さつま町
satsuma town
福祉
JA
同窓会

学校運営協議会委員

【委員長】

鹿児島純心大学
教育・心理学科　教授

MBC放送
地域ネットワーク部長

【副委員長】

さつま町
教育委員会
教育委員

さつま町役場
総合政策課
地域振興係長

さつま町役場
行革推進室
行革推進係長

学校関係者評価委員会

さつま町
社会福祉協議会
事務局長

JA北さつま
統括参事

宮之城中学校
校長

宮之城中学校
保護者代表

薩摩中央高校
PTA会長

紫尾山同窓会
副会長

学校運営協議会の取組

令和6年度

月　日	活動の名称	活動内容の詳細
5月30日	第1回学校運営協議会	校内施設見学、授業風景視察、学校運営協議会等
6月　4日	学校活動視察	総探「meet-up　大人と語り場」視察
9月　7日	学校活動視察	体育祭視察
9月26日	第2回学校運営協議会	授業風景視察、学校運営協議会等
11月　2日	学校活動視察	創立20周年記念式典等
11月　9日	学校活動視察	かぐや祭（文化祭）視察
2月　6日	第3回学校運営協議会	学習成果発表会、学校運営協議会等

学校運営協議会の取組
令和7年度

月　日	活動の名称	活動内容の詳細
5月30日	第1回学校運営協議会	熟議
7月　1日	学校活動視察	1学年 「meet-up　大人と語り場」
7月25日	第2回学校運営協議会	熟議
9月　6日	学校活動視察	第21回　体育祭
9月26日	第3回学校運営協議会	熟議
11月16日	学校活動視察	かぐや祭（文化祭）視察
12月19日	第4回学校運営協議会	熟議
1月30日	学校活動視察	学習成果発表会
2月　6日	第5回学校運営協議会	熟議・R7成果報告

地域学校協働活動の取組事例



さつま町
イメージキャラクター
さつまるちゃん



薩摩中央高校
イメージキャラクター
さっちゅん



さつま町ＰＲ動画制作

・さつま町の魅力を発信するために制作

・「全国広報コンクール」で最高賞を受賞

・町のPR活動や地域活性化に大きく貢献

ｍｅｅｔ-ｕｐ　大人と語り

・地域理解
地域の現状や課題を知る

・コミュニケーション力の向上
大人と話す機会を通じて対話力の育成

・主体性の向上
自ら動き、学ぶ姿勢の育成







総　探　発　表　会

地域課題の発見・研究成果を発表

・地域の未来へ向けた新しい価値創造

主体的・協働的な活動を通した学校と地域の連携強化

薩摩のさつまブランド認証

薩摩中央高校の「豚味噌」



「薩摩のさつま」
地域ブランド取得



地域資源の活用と高校生による地域貢献

薩摩 SATSUMA のさつま SATSUMA

みそ造りの様子



手前みそですが、みそもおいしい！

令和8年度計画

「熟議の充実」

第1回会議

学校概況や教育課題の共有
熟議

第2回会議

熟議
CSマイスターとの意見交換

第3回会議

R8成果報告

学校運営協議会の取組

令和8年度

月　日	活動の名称	活動内容の詳細
5月29日	第1回学校運営協議会	校内施設見学、授業風景視察、熟議
9月　5日	学校活動視察	第22回　体育祭
9月29日	第2回学校運営協議会	熟議
11月　7日	学校活動視察	かぐや祭（文化祭）視察
1月26日	学校活動視察	学習成果発表会
1月26日	第3回学校運営協議会	熟議・R8成果報告

令和8年度第1回CS会議の熟議の様子








satsumachuo_cn
鹿児島県立薩摩中央高校
魅力発信室
35 投稿
215 フォロワー
3 フォロー中
コーディネーター目線で本校の魅力を発信！
#普通科#農業工学科#生物生産科#福祉... さらに表示
www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/sa...
フォロワー: sensatsuseisyukan
フォロー中
メッセージ
オンライン...
学習サポートルーム
開室日
10/26-10/30開室日
10/26（月）お休み
10/27（火）お休み
10/28（水）15:00-18:00
10/29（木）15:00-18:00
10/30（金）15:30-18:30
New!
北海道と鹿児島で
オンライン交流会をしよう
学習サポートルーム
開室日
10/19-10/23開室日
10/19（月）15:30-18:30
10/20（火）15:30-18:30
10/21（水）15:00-18:00
10/22（木）15:30-18:30
10/23（金）15:30-18:30

令和8年度
第2回CS会議の熟議の様子



画像はAIで作成

学習サポートルーム（公営塾）の設置

高校魅力化コーディネーターとは

総合的な探求の時間（ちくりん学）のサポート、次年度に向けた「地域みらい留学生」の募集が主な役割です。生徒の「やってみたい」「興味がある」と感じたことが実現できるよう、地域の皆様のご協力をいただきながら、生徒一人ひとりの挑戦を後押ししつつ、薩摩中央高校の魅力を県内外へ発信いたします。

→ 東京・大阪のフェスに出展し、全国からの生徒募集に取り組んでいます。



学習サポートルームスタッフとは

主に「放課後の学び場」となる「学習サポートルーム（＝公営塾）」を運営します。学問上の疑問から進路の悩みまで、生徒の様々なニーズに対応します。放課後のバス待ちの時間や部活動終わり等に気軽に利用できる温かな雰囲気づくりを大切にし、日々取り組んでおります。

→ 受験指導や面接練習に加え、校外からゲストを招いてイベントも開催しています。



学習サポートルーム（＝公営塾）とは？

薩摩中央高校では「高校魅力化ビジョン」に基づき、空き教室を活用し、生徒の放課後の学習支援の一環として、自習環境の整備、生徒一人ひとりの進路実現にむけた支援（総合型選抜試験対策や就職に有利な資格取得対策）の強化等を行うべく、５月から正式に開校しました。

（利用料は無料で、薩摩中央高校の生徒のみが利用できます。）

薩摩中央高校魅力化プロジェクトスタッフ紹介



河合　楓奈
（高校魅力化コーディネーター）

出身地　岐阜県大垣市

経歴　小・中学校教員→さつま町地域おこし協力隊

平田　竜暉
（学習サポートルームスタッフ）

出身地　三島村（薩摩硫黄島）

経歴　鹿児島大学→不動産建設・企画会社→カナダ→さつま町地域おこし協力隊





寺師　光樹
（学習サポートルームスタッフ）

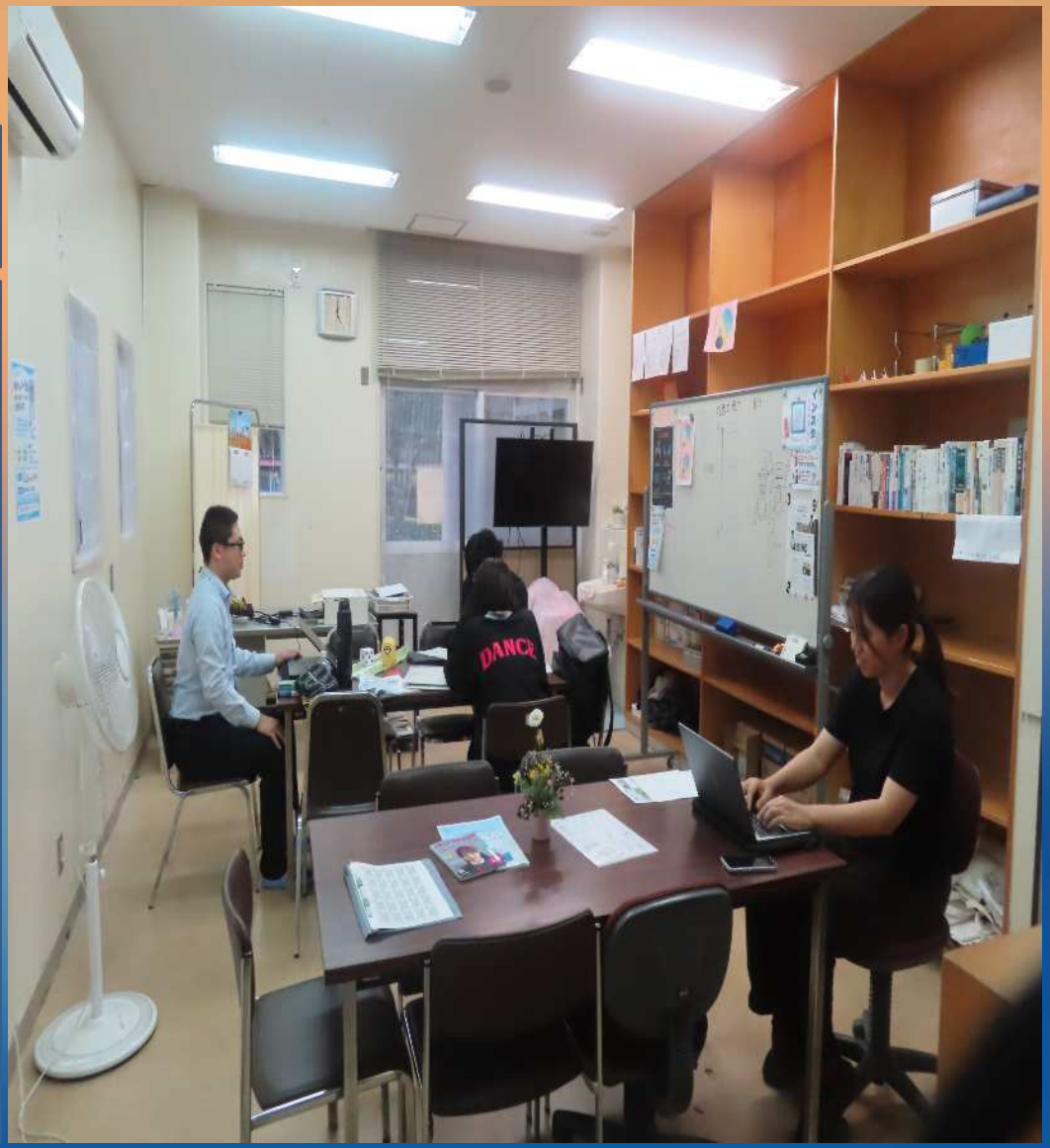
出身地　千葉県松戸市

経歴　防衛大学校→自衛官→塾講師→警察職員→さつま町地域おこし協力隊

学習サポートルーム（公営塾）の設置

一人ひとりに寄り添う学びの空間

- 生徒一人ひとりの学びを支援
- 自主学習の習慣化と学習意欲の向上
- ICTツールを活用した個別指導や質問対応



学習サポートルーム企画行事

公務員のお仕事講話 講師 さつま町役場職員 卒業生





地　域　み　ら　い　留　学

出会いがつなぐ、地域と高校の活性化

- 全国の中学生が地域を超えて高校選択
- 多様な価値観の仲間と交流
- 在校生の意識変化・地域との連携強化

R8年度留学生

生物生産科1年
茨城県出身

生物生産科1年
大阪府出身

ラッピングバス出発式





南国交通



鹿児島交通

ラッピングバス出発式





ＪＲバス



鹿児島交通

薩中生がつなぐ、「オールさつま元気発信プロジェクト」



ご静聴ありがとうございました